

代議員 60 単組 60人

2025年度運動方針を決定

全大教第58回定期大会

高等教育の充実、労働条件の改善、組合の拡大と強化にむけて

2025
7/12
SAT

出席者合計 89人



全大教新聞

2025年8月10日

第434号

【発行所】
全国大学高専教職員組合
(略称・全大教)[PDF版(全面カラー)]
http://zendaikyo.or.jp/?page_id=107

[電話] 03-6802-4250

[HP] <http://zendaikyo.or.jp/>[所在地] 〒110-0012
東京都台東区竜泉
2-20-15 都築ビル 2階* 組合員の購読料は
組合費に含まれて
います(一部30円)

今月の紙面

- 2 2
文科省会見【高専枠】(7月3日)
「就任のごあいさつ(委員長)」「新執行部一覧」
「組合が必要なかも?」
・九州大学
「最近の活動報告」
金沢大学融合研究域教授 佐無田光
日本過疎農村の地域再生モデルに「能登半島の復興を」

- 労働条件に関する取り組み
 ①団体交渉・労使関係の充実
 ②2025年賃金改善、労
 働条件全般
 ③定年の引上げ・再雇用
 ④民主的で公正な大学運営
 ⑤労使条件の充実化させないための取り組み
 ⑥労使問題に関する広範な当事者と連携の模索

2025年度運動方針の主なもの

中央執行委員会から2024年度の取り組み報告および2025年度の運動方針案の提案があり、高等教育の充実や運営費交付金の拡充にむけた取り組み、労使関係の充実や教職員の労働条件の改善にむけた取り組み、組合員の加入促進や組織強化にむけた取り組み

全大教は7月12日(土)、第58回定期大会をオンラインで開催しました。国立大学・大学共同利用機関・高専協議会から60単組・60人の代議員が出席し、運動方針や予算などについて議論・決定しました。

2025年度運動方針

中央執行委員会から2024年度の取り組み報告および2025年度の運動方針案の提案があり、高等教育の充実や運営費交付金の拡充にむけた取り組み、労使関係の充実や教職員の労働条件の改善にむけた取り組み、組合員の加入促進や組織強化にむけた取り組み

などについて議論を行いました。

修正案によって一部補強された2025年度運動方針案は賛成多数で可決され、さまざまな課題について全加盟組合が協力して取り組みをすすめていくことが確認されました。

2025年度予算など

他、2024年度決算報告および会計監査報告、2025年度予算などの議案が承認・可決されました。

新役員の選出

新体制が決定しました(2面・委員長あいさつ、新執行部一覧掲載)。新しい役員体制のもと全加盟組合とともに取り組みをすすめてい

メッセージ

くことが確認されました。また、今回の定期大会をもつて退任される役員の方々から挨拶があり、代議員からこれまでのご尽力への感謝が述べられました。

- ・一般社団法人 公立大学協会
 ・日本私立大学教職員組合連合会
 ・全国公立大学教職員組合連合会
 ・日本教職員組合
 ・全大教顧問弁護団
 ・日本医療労働組合連合会
 ・株式会社 きかんし
 ・教職員共済生活協同組合および大学事業所
 ・日本国家公務員労働組合連合会
 ・日本医療労働組合連合会

4 単組からのレポート
・明石工業高専
「組合が必要なかも?」
・九州大学
「最近の活動報告」